

ハングルで耐震教材を学ぶ

20180712

5名の方にご参加いただきました。韓国の有名な教材会社MIRAEBACHIの耐震教材を使って耐震の仕組みを体験しようという企画。取扱説明書はすべてハングルで書かれています。その説明書を解読するためにハングル文字の仕組みを解説し、読み方を学習したあとの組立てとなりました。国は違えど教材の意味は同じです。伝えたい内容があって、生徒たちにわかりやすく伝えようという工夫があり、考えさせる部分も設計されているのです。説明書のハングルの意味をがわかると「ああ、なるほど」と思えてきます。来たるグローバル社会、英語だけでなく新しい言語もさっと学ぶことができるよという潔いマインドが大事になってくることは間違いありません。また多言語で教材を楽しみましょう。（沼田）





高層ビルの揺れをいかに抑えるかという工夫がわかります。



すべてハンゲルで書かれた説明書。